

手数料：37,000 円

様式第 17 号(第 14 条関係)

温泉利用許可申請書 (記載例)

※この届出は、浴室又は浴槽ごとに行うものです。利用形態により、1 浴室・浴槽でも複数の許可が必要になることがあるので、事前に管轄の保健所・支所にご相談の上、申請してください。

申請日を記載して下さい→令和●年●月●日

宮城県知事 ● ● ● ● 殿

住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)
氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

法人の場合は、登記事項証明書と整合するよう記載してください。

下記のとおり温泉を公共の浴用又は飲用に供したいので、温泉法第 15 条第 1 項の規定により申請します。

記

- 温泉ゆう出地取得届で源泉所有者より既に届け出された情報を記載してください。
- 複数源泉を利用する場合は「別紙のとおり」と記載し、別紙にすべての源泉の名称及び所在地を記載してください。(別紙は任意でご準備いただいても構いません。)

浴用、飲用の別		浴用・飲用←いずれかを囲ってください		
源泉	温泉ゆう出地の地番	大崎市●●××		
	源泉の名称	●の湯		
	温泉ゆう出地所有者	住所	仙台市青葉区●●	
		氏名	株式会社●● 代表取締役 ●●	
温泉利用施設	所在地	大崎市●●××		
	名称	●●旅館		
	浴室・浴槽名称(浴用の場合) 飲泉場名称(飲用の場合)	大浴場	別館 2 階	
泉質等	温泉の成分	別添温泉分析書の写しのとおり	温度	●●℃
	温泉の泉質	単純温泉 低張性アルカリ性高温泉 →添付する温泉分析書のとおり記載してください。		
登録分析機関の名称		●●法人●●検査協会	登録番号	宮城県第●●号
参考事項		都道府県知事の登録を受けた分析機関を記載する必要があります。		

(注)次に掲げる図書を添付すること。

1 法人にあつては、登記事項証明書

2 温泉利用施設の構造設備を明らかにした図面

→源泉からの引湯管の経路の見取図並びに利用場所の平面図及び立面図などをまとめていただきます。事前に管轄の保健所・支所にご相談の上、添付してください。

3 温泉利用の計画書

→申請に至った経緯、事業の概要及び温泉利用施設の管理の方法などをまとめていただきます。事前に管轄の保健所・支所にご相談の上、添付してください。

4 飲用に供しようとする場合にあつては、水質検査の結果を証する書類

5 法第15条第2項第1号から第3号までに該当しない者であることの誓約書

様式第17号の2(第14条関係)

誓 約 書 (記載例)

個人の場合「私」、法人の場合は「当社」
となるため、○又は二重線で消すのではなく
どちらかを使って改めて作成してください。

私(当社)は、温泉法第15条第2項各号に該当しない者であることを誓約します。

申請日を記載して下さい→令和●年●月●日

宮城県知事 ● ● ● ● 殿

住 所 [法人にあっては、主たる事務所の所在地]

氏 名 [法人にあっては、名称及び代表者の氏名]

法人の場合は、登記事項
証明書と整合するよう記載
してください。